

7-0 名詞のその他の様相

これまで主として文法的な面に重点をおいて、名詞について学んできましたが、本章ではこれまでの1章～6章の中でふれられなかった名詞のさまざまな顔(様相)についてふれておきたいと思います。

一例をあげれば、名詞の単数形と複数形で意味が異なるものがあります。

Lay down your **arms**, or you shall die!

「武器を捨てろ、さもないと殺すぞ！」

上の文の arms は「腕を捨てろ」では意味をなさないことはすぐにわかりますが、ではほかにどんな意味があるのかをやはり知っておく必要があるでしょう。

また、次は普通名詞が抽象名詞に転化されたことによって意味が異なる例です。これも「彼女はその男性に関する何かを性格に持っている」では意味不明ですよ。

She has something of the **man** in her character.

「彼女の性格にはどこか男っぽいところがある」

7-1 複数形で意味の異なる語

英語の名詞には複数形になると単数の場合とは異なる意味を表すものがあります。たとえば、blue は「青(色)」ですが、the blues となると「ブルース(音楽の種類)」や「憂鬱、気のふさぎ」などの意味を表します。ただし、文脈に注意しないと、複数であっても意味は単数のふつうの意味である場合もあります。

以下にそのような名詞の代表的な例をアルファベット順にグループ分けしてまとめました。ただし、複数形では必ずその意味になりますが、単数形でもその意味になる例や、他の意味では不可算名詞になるといった例も若干あります。

—A—

accomplishments 「教養」	acres 「地所」
advances 「申し出、口説き」	advices 「報告」
airs 「気取った態度」	allowances 「情状酌量」
altitudes 「高所」	antiquities 「古器、古代遺物」
appointments 「設備」	arms 「武器、紋章」
arrangements 「手配、準備」	arts 「術策」
attainments 「学識、才能」	authorities 「当局、官憲」

arm の複数形 arms は weapons (武器) の意味です。アメリカの作家 Hemingway の作品に *Farewell to Arms* (武器よさらば) という有名な小説があります。動詞 arm は「武装させる」の意味になります。armament, armed, armor, armory, disarmament など arms からいくつもの単語の意味が連想できます。

—B—

barracks「兵舎」	baths「浴場、温泉」
bearings「方角、紋章」	blues「ブルース、憂鬱」
bonds「束縛、かせ」	bones「骨格、死骸」
books「会計簿、名簿」	bowels「腸、内臓」
braces「ズボンつり」	brains「知力」
brothers [brethren]「同組合員」	brows「眉毛」

形容詞 blue から名詞化された blue(s) ですが、形容詞には「憂鬱な」という意味があります。I feel a little bit blue. (ちょっと憂鬱だ) などと使います。blue Monday は「また仕事に行くのか」などと日曜日が終わった後に発せられることばですね。

—C—

cards「トランプ遊戯」	casualties「死傷者数」
chains「拘束、監禁」	circumstances「事情、境遇」
classes「階級」	colors「絵具、色眼鏡、旗」
commons「平民、庶民」	communications「報道機関」
compliments「祝辞」	concerns「関心事、事件」
congratulations「祝辞」	contents「目次、内容物」
conveniences「衣食住の便」	cords「きずな、束縛」
curls「カールした髪」	customs「税関、関税」

communications は形は複数形ですが、a communications satellite (通信衛星) のように単数の名詞と同じように、名詞の前について後の名詞を修飾できます。「おめでとう！」と相手の成功を祝すときには “Congratulations!” と祝辞を言います。複数形にすることを忘れないようにしましょう。“Congrats!” とくだけた形になっても複数形のままです。

—D—

days「時代、時期」	deeps「深い淵」
deposits「積立金」	depths「深い所」
devices「知恵、意思」	devotions「祈祷」
difficulties「財政困難」	dimensions「広がり、大きさ」
directions「指図、訓令」	disorders「騒動、不穩」
doings「行動、行為」	dominions「領土」
downs「不運、逆境」	drawers「タンス」

days は the good old days (古き良き時代) などでおなじみかと思えます。また、drawers は単数形なら「(家具などの) 引き出し」の意味ですね。

—E—

earnings「稼ぎ高」	effects「動産物件」
elements「自然力、原理」	embarrassments「財政困難」
engagements「債務」	excesses「暴飲暴食、乱暴」
externals「外形、外観」	extremes「両極端」

—F—

faces「しかめ面」	facilities「便利、設備」
falls「滝」	fatigues「作業衣」
favors「(女性の) 愛情」	features「容貌、顔立ち」
figures「数字計算」	finances「財源、財力」
forces「軍隊、隊」	fruits「収穫、産物」

the American Air Forces は「アメリカ空軍」、the Self-Defense Forces は「自衛隊」です。